※令和４年度以降入学生用

学校番号	328

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	家庭基礎「気づく力　築く未来」　（実教出版）						
副教材等	生活ハンドブック　資料＆成分表　（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇自分の家庭生活について興味や関心をもち、よりよい生活につながるよう取り組みましょう。
- 家庭生活に関係する様々な内容に対して、知識を身に付け、理解を深めます。
- 家庭生活の様々な課題については、自分で考えてみたり、グループで考えを共有したりして、よりよい家庭生活の営み方を考えます。
- 実習や実験、視聴覚教材などから、知識や技術を体験的に身に付けます。
- これらの学習を通して、自分の家庭生活が豊かなものになることをめざします。

２　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）　人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

（２）　家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

（３）　様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に想像しようとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想する。実践を評価・改善し考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。これを各単元で行うことで生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	自分らしい生き方と家族	＊家庭科の学び方 ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 ＊これからの人生 ・生活設計 ・青年期の課題 ・ライフキャリア ・共に生きる家族 ・家族に関する法律	a:青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。 b:自分を見つめ、課題を見いだし、その解決を目指して考え、表現している。 c:青年期の生き方について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	 ワークシート パフォーマンス課題
	高齢者とかかわる	＊高齢社会に生きる ・高齢社会の現状と課題 ・高齢者を知る ・高齢者を支えるしくみ	a: 高齢社会の現状と課題、高齢者の心身の特徴や生活などについて関心を持ち、高齢者を肯定的にとらえ、高齢社会の現状と課題、高齢者の心身の特徴や生活について理解している。高齢者の尊厳を保ち、残存能力を生かした自立生活支援の必要性を認識している。 b: 高齢者や高齢者を取り巻く社会について、具体的に課題を見い出し、その解決を目指して思考を深め、まとめたり、発表したりしている。 c: 地域の高齢者福祉サービスについて情報を収集したり、調査したりすることができる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	 ワークシート パフォーマンス課題

※令和４年度以降入学生用

	消費行動を考える	＊消費生活の現状と課題 ・消費行動と意思決定 ・契約 ・消費者の権利と責任 ＊経済 ・家計と経済のかかわり ・リスク管理と資産形成	a：家計の構造や家計と経済のかかわりを理解している。また消費行動における意思決定や契約の重要性を理解し、それに関する情報を適切に収集・整理できる。 b：生涯を見通した家計計画や管理の重要性について考察している。自立した消費者として適切な意思決定による消費行動の工夫をしている。 c：消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題
2	住生活をつくる	＊住まいの文化 ・日本の生活様式 ・平面図の理解 ＊安全な住まい ・自然災害と家庭内事故 ・これからの住まい	a：ライフステージに応じた住生活の特徴、適切な住居の計画・管理について理解している。 b：住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関りについて考察している。 c：住空間の設計（配置）を通して、関心を持ち主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題
	衣生活をつくる	＊人と衣服 ・衣服の機能・安全性 ＊素材の種類と特徴 ・繊維・糸・布・素材 ＊被服製作 ・カーゴパンツの製作	a：被服の機能と着装、被服材料、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適でエコな衣生活を主体的に営むために必要な技術を身に付けている。 b：被服管理と着装、健康で快適でエコな衣生活などについて課題を見いだし、その解決を目指して考え、適切に判断して表現している。 c：衣生活全般において、環境も含めて関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート 作品	定期考査 ワークシート 作品	ワークシート 実習への参加

※令和４年度以降入学生用

	食生活をつくる	＊私たちの食生活 ・日本の食文化 ・ライフステージと食生活 ＊栄養と食品のかかわり ・5大栄養素 ・食品の選び方と安全 ＊調理の基礎 ・調理実習2回	a:ライフステージに応じた栄養摂取、食品尾特徴、食文化、食生活の計画などを理解し、食品の調理上の性質や食品衛生についての技能を身に付けている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について考察し、事故や家族の食事を工夫して考えることができる。 c:食の安全、食品の調理上の性質、食文化の伝承、健康に配慮した食生活に関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。 調理実習に積極的に参加している。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 実習レポート	ワークシート 実習への参加
3	子どもとかかわる	＊子どもとは ・子どもの誕生 ・子どもの世界 ＊子どもの発達 ・知的発達と身体の発育発達 ＊子どもの生活 ・子どもの生活習慣 ・子どもと遊び ＊幼児食の調理実習	a:乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く環境について理解し、乳幼児と適切にかかわる技能を身に付けている。 b:子どもの発達と保育について、親や家庭及び地域や社会の果たす役割について考察し、表現している。 c:子供の発達と保育について関心を持ち、体験的な活動を通して主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 実習レポート	ワークシート 実習への参加

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度